

実行団体選定理由（50音順）

団体名	事業名	選定理由
更生保護法人ウィズ広島	退所者フォローアップ支援	・本事業計画は情熱と工夫が感じられ、全国の更生保護施設のフォローアップ事業をよりいっそう鼓舞する効用を期待したい。
		・現行業務・経常的業務との違いを明確にして進めていただきたい。
更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会	息の長い支援基盤整備事業	・再犯防止推進計画の策定により、地域ネットワークが重要となることから、県内のネットワーク体制の構築は必要な事業である。
		・本事業が他県の同種事業の発展の起爆剤となることを期待したい。全国の同様の団体への波及も進めてもらいたい。
		・更生保護の理解という目的と必要性は認められるが、「生きづらさ」の意味が曖昧に思われ、具体的な活動を期待したい。
更生保護法人清心寮	地域の力をつないだ複合型再犯防止事業	・他機関との実効性の高いネットワークを構築する必要性は高い。
		・本事業の眼目の一つである「拠点作り」について、さらなる具体化に期待したい。
全国再非行防止ネットワーク協議会	罪を犯した青少年の社会的居場所全国連携拡充事業	・社会的養護を要する非行少年の支援組織の全国的ネットワーク構築により、情報交換と研鑽機会が提供され、各組織の活性化と発展を促す意義がある。
		・広島、大阪及び名古屋の団体の合同事業であり、連携に配慮して順調に推移すれば、波及効果は大きいと考えられる。
		・連絡組織を立ち上げたその先、ネットワークを作って何がしたいのかを明確にして取り組んでいただきたい。
特定非営利活動法人 愛知県就労支援事業者機構	刑務所出所者等就労支援事業の狭間を埋める支援事業	・犯罪者就労支援の現行公的制度と現実とのギャップを適正に認識し、制度の隙間を埋める事業展開。実効性が期待でき、更生保護の就労支援事業全体のボトムアップに貢献する可能性が認められる。
		・インターンシップは助成終了とともに終わってしまう懸念があることから、出口戦略をしっかりと作っていただきたい。
		・経常的業務との明確な切り分け、事業全体の具体性を高める必要がある。

実行団体選定理由（50音順）

団体名	事業名	選定理由
特定非営利活動法人 神奈川県就労支援事業者機構	無職・非行等少年の職場体験・職場定着事業	<ul style="list-style-type: none"> ・協力雇用主のネットワーク組織機能を充実させ、対象者を広く刑事司法関係組織から受託する事業である。事業の社会的効用や他県の同種事業への好循環を期待したい。 ・県内の就労支援体制が充実しており、本事業を通じて他地域への波及を期待したい。 ・組織の経常的業務との違いを明確にして進めていただきたい。
特定非営利活動法人 ジャパンマック	犯罪を犯した依存症者の支援拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・依存症者に対して実施して一定の成果を上げてきた指導や支援を、全体的にコーディネートしようとする事業企画。時代のニーズがあり、薬物依存者支援の発展への寄与が期待される。 ・寄せられた相談を受けるだけでなく、どのように触法依存症者を発掘するのか等、経常的事业との違いを明確にしてほしい。 ・「コーディネート機関」の具体的なコーディネートの内容・実効性等、具体性を高めてもらいたい。
特定非営利活動法人TFG	パープルエイド ・ブルークロス運動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域的には限定的でも、家出少女等は広域で動くことも多く、いつでも相談に乗ってもらえる場所があるのは非常に有効である。 ・アウトリーチ活動自体は必要で意義があるが、その後の展望についてどうするかが課題である。 ・「パープルエイド」と「ブルークロス運動」は切り分けるのではなく、二事業を有機的につなげて展開してほしい。
特定非営利活動法人 のわみサポートセンター	当事者主体の再犯防止・社会復帰支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・満期出所者支援は必要な事業である。 ・関係機関と連携した包括的ケアの提供とともに、当事者グループの形成やソーシャルファーム的な事業での支援も行える体制にあり、事業の実効性や意義が評価できる。 ・当事者が当事者を支援する仕組みを作る際、支援する当事者をどう確保し何を行うのか、具体的にすることが必要と思われる。
特定非営利活動法人 両全トウネサーレ	依存的窃盗症者への再社会化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家との連携が明確である。 ・再社会化プログラムを開発し効果を科学的に検証して有効性を高める等の科学的手順を踏んでいる点が評価できる。 ・ツールを作るだけでなく、それをどのように活用し広く波及させるかについて、具体的かつ長期的に取り組んでもらいたい。